

鶴ヶ島市農業交流センター感染防止のための基本方針

令和4年6月6日改訂

鶴ヶ島市農業交流センターは、「厚生労働省による新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」に基づき、「3つの密(密集、密接、密閉)」を徹底的に避ける、「人と人の距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」、「使用後の部屋の消毒」、「感染防止チェックリスト及び参加者名簿の提出」などの基本的な感染対策を継続しつつ、併せて以下の対策を徹底することで施設利用についてご協力をいただいております。

令和4年6月7日より利用人数や利用時間を平常時に近い形に緩和することといたしました。赤字で表示した部分が緩和項目です。感染対策は継続して実施しますので、以下の条件のもとで農業交流センターのご利用をお願いします。

1 ご利用にあたっての施設としての対策

- 1) 受付窓口にて、利用者の健康状態を体温測定、口頭、視認等により確認します。発熱していると思われる場合や、体調不良がみられる場合等、健康状態が著しく悪いと判断される場合には、利用を断る等の対応を行います。
- 2) **ロビー・情報交換室の利用時間の制限を平常時に戻しますが、飲食は禁止です。引き続き密を避けてご利用ください。**
- 3) 研修室、会議室、農産加工室は9時から22時まで利用できます。
- 4) **各部屋の利用定員を下表のとおり平常時に戻します。**

部屋名	本来の定員	部屋名	本来の定員
研修室	81名	会議室	20名
情報交換室・ロビー	定員なし・密を避ける	農産加工室	30名

※ 農産加工室利用について

- ・マスクを着用し、できるだけ会話を行わずにご利用してください。
- ・調理したものは自分で食べるだけにしてください。試食や味見であっても料理のシェアはしないでください。

5) 利用対象を制限します。

(1) 基本的にすべての活動を可能といたしますが、次の①、②の活動は制限します。

- ① 農業交流センターには防音の部屋がなく、基本的に音楽関係の活動には不向きなため、カラオケ、コーラス、童謡、詩吟、管楽器等の演奏を伴う活動は行なえません。
- ② 茶道、試食会等の飲食を伴う活動は行なえません。

(2) 飛沫感染の恐れのあるもの(吹矢等)、料理、他者との接触を伴う活動(近距離で行う運動やダンス等)、他者と近づかなければできない活動、器具を共有する活動、これらと

同様な活動と判断できる活動等は、各団体の協会等が示すガイドライン等を参考にした上で創意工夫した「活動時の感染防止対策」を作成し、農業交流センターに提出してください。対策の内容が十分でない場合は、追加の対策をお願いする場合があります。また、「活動時の感染防止対策」の内容はメンバー間で共有してください。

- 6) ドアノブや手すりなどの接触感染の恐れがある場所については消毒を行います。
- 7) 更衣室やロッカー等、各共有部の清掃や消毒の徹底等、衛生環境を良好に保ちます。
- 8) 感染予防の意識付けを掲示物にて行います。
- 9) トイレは、便座や床を専用洗剤にて清掃し、ウイルスが拡散するのを防ぎます。

2 利用者へのお願い

- 1) ご自身、ご家族が体調不良(風邪の症状、息苦しい、だるい、咳や咽頭痛など)の方、また、過去2週間以内に新型コロナウイルスの感染者や感染が疑われる人との接触があった方は施設の利用はできません。
- 2) マスクを着用し、できるだけ会話を控えてください。
- 3) 水分補給以外の飲食については禁止です。ただし、農産加工室を利用する場合を除きます。
- 4) 利用時に密閉とならないように窓と戸を開けてください。天候等の理由により窓やドアを閉める場合には運動については30分に5分、その他の活動については1時間に10分程度は窓と戸を開けて換気をしてください。
- 5) 活動の前後に消毒液や石鹸等で手指の消毒を十分をお願いします。
- 6) 消毒液を用いて、使用前後に部屋や備品の清掃、清拭消毒をしてください。消毒液とペーパータオルは農業交流センターで用意しますが、使用済のペーパータオルはお持ち帰りください。
- 7) ごみは各自でお持ち帰りください。
- 8) 施設利用時には他人との間隔を2メートル以上に保ち、密集・密接を避けてください。
- 9) 利用中、接触(手をつなぐなど)はお控えください。
- 10) 真正面での会話、互いに手を伸ばして届く距離での会話はお控えください。
- 11) 「感染症対策実施書(一般利用)」をお渡ししますので、それを用いてメンバーの間で内容を共有し、感染拡大の予防に努めてください。なお、施設の利用後、利用者やそのご家族の中で新型コロナウイルス感染者またはその疑いが生じた場合には、速やかにご連絡ください。

3 今後の対応

今後も国・県の動向や地域の感染状況によっては、利用の制限等を行うこともあります。新型コロナウイルス感染症の流行は、完全に終息したわけではなく、コロナ禍以前と同じような活動はできません。それぞれに感染防止対策を講じた活動を行っていただくよう、ご協力をお願いします。